

主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	上下水道部
	17010	坂下地区浄水場改良事業	課名	上水道課 上水道工務G
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上	会計	11:水道公営企業会計
	基本施策	03:上下水道の充実	款	資1:資本的支出
	施策の方向	01:安全でおいしい水の安定供給	項目	01:建設改良費
戦略プロジェクト	-	目	01:施設費	
事業予定期間	H 29 ~ H 29 年度	主な根拠法令要綱等	水道法	

② 目的・概要	対象	関町坂下地区の給水世帯
	目的	坂下地区は河川から表流水を取水しており、増水時において水質が不安定となる。こうしたことから、当該地区における浄水方法を改良し、安全でおいしい水の安定供給を行うことを目的とする。
概要	H28年度に行った実施設計に基づき、前処理として急速濾過機を設置する。	

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
③ 事業の計画・実績	年度計画	○坂下浄水場急速濾過機増設工事		
	年度実績	○坂下浄水場改良工事 前処理ろ過設備(急速濾過機)設置 (機械設備工、電気設備工、薬注室 建築工、配管工)		
事業費	計画額	事業費	75,000千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
	一般財源	75,000千円	0千円	0千円
	予算額	事業費	74,736千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
	一般財源	74,736千円	0千円	0千円
決算額	事業費 ①	71,174千円		
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	71,174千円	0千円	0千円	
人件費	総人件費 ②	1,536千円		
	一般職員	1,536千円		
	所要人員	0.20		
	臨時職員等	0千円		
総コスト(①+②)		72,710千円		
受益者負担率		0.0%		

				平成29年度	平成30年度	平成31年度
④ 指標	①	名称 増設工事 進捗率	活動	計画値	100	
			実績値	100		
			単位	%		
	②	名称 水質検査(色度)	成果	計画値	5以下	
			実績値	1		
			単位	度		
	③	名称	計画値			
			実績値			
			単位			

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 取水した原水をろ過池へ流入させる前に、前処理を行なうため、前処理設備並びこれに伴う電気設備、薬注室及び配管工事を行った。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 前処理ろ過設備(急速ろ過機)の設置により、浄水処理後の色度の改善が図れた。	B まずまず成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 河川から表流水を取水する場合、色度については、季節や自然環境の変化により影響を受けるため、安定した色度を確保していく必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 年間を通して安定した色度の水を送るため、運転状況を監視し、必要に応じて薬注入量の変更を行っていく。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 坂下地区において、安定した色度の安全でおいしい水の供給が図れる。	
対応時期		通年	

【1次評価者】	上下水道部 上水道課 上水道工務グループリーダー 山内 光広
【最終評価者】	上下水道部 上水道課長 杉本 良則